

主催：日本ソルフェージュ研究協議会

第18回 研究発表会

日時：2026年11月8日(日) 14:00 開演(13:30 開場)

会場：東京藝術大学音楽学部 5-109 大講義室

アーカイブ配信(会員限定)：

2026年12月20日(日) 20:00～2027年1月18日(月) 10:00

◆ジャズ・ソルフェージュメソッドの提案

本研究は、ジャズ学習者を対象としたソルフェージュメソッドを提案するものである。ジャズでは、多くの音楽的要素においてクラシック音楽とは異なる能力が求められる。そのため、従来のクラシック音楽を前提としたソルフェージュ教育では、それらの能力に十分に対応できないと考えられる。そこで本研究では、ジャズ学習者に適したソルフェージュメソッドの構築を目指した。

本発表では、既存のジャズ教育におけるカリキュラムや教材を調査し、その結果を基に考案したジャズ・ソルフェージュメソッドを提示する。さらに、考案したメソッドに基づいて模擬授業を実施した。その実践を通して得られた所見についても報告する。

岩下雄毅 IWASHITA Yuki

(ご本人の意向により写真を掲載しておりません。)

作編曲家、キーボードプレイヤー、ピアニスト。主にポピュラー音楽の分野で活動。洗足学園音楽大学音楽学部ロック＆ポップスコース(キーボード専攻)卒業後、国立音楽大学大学院修士課程作曲専攻ソルフェージュコース修了。キーボード等を川村ケン、高橋利光の各氏に師事。ソルフェージュおよび音楽理論を照屋正樹、板倉康明、今村央子の各氏に師事。クラシックピアノを田中美穂氏に師事。

◆中国のソルフェージュ教育における Partimento と Galant Schema Theory 導入の可能性

—中国の学部一斉授業例と中国修士個別授業例との比較—

現代中国のソルフェージュ教育において、大学のカリキュラムはしばしば単純な旋法の区別、和声進行、単旋律の視唱、聴音にのみ焦点を当てており、これらの分野と実際の音楽作りに必要なインスピレーションとの間に大きな隔たりが生じている。さらに、中国の音楽教育専攻の学生の即興課程は、単なる旋律に基づいた伴奏の即興演奏のみ集中することがよくある。従って、音楽教育と実際の音楽作、即ち音楽構造の理解とバスラインに基づいた旋律の創造との間のギャップを埋めることは、極めて重要かつ不可欠である。本発表では、Partimento と Galant Schema Theory を中国のソルフェージュ教育に導入することを試みる。昔のソルフェージュ教育とは異なる焦点と目標を通して、18世紀音楽について、欧米からの新興理論を学生が理解できるよう支援すると同時に、学生の創造力を刺激することを目指す。これより、学生は創造的なプロセスそのものを通して、音楽構造と音楽作を真に理解できるようになると思う。

包 嵘 BAO Rong

1995年生まれ、中国四川省成都市出身。5歳からピアノ勉強、四川音楽学院ソルフェージュ専攻卒業、上海音楽学院ソルフェージュ専攻修士課程修了、今、日本エリザベト音楽大学博士後期課程在籍。修士課程在学中、ドイツの Reinhard Bahr 教授の指導のもと、中世からロマン派までの対位法や通奏低音といった作曲理論を学ぶ。現在アメリカの Robert O. Gjerdingen 教授のもとで、Partimento と Galant Schema Theory を学んでいる。以前、阿坝師範学院音楽学部、四川師範大学音楽学部、四川音楽学院、上海音楽学院で非常勤教師を務めていた。



◆地域の音楽教室における導入期ソルフェージュ指導の実践的検討

—音階歌唱を媒介とする読譜・拍感・音感の統合的指導—

ソルフェージュは、受験や専門教育のためだけの訓練ではなく、子どもたちが音楽を理解し、感じ取り、表現するための基礎的な学びである。本発表では、附属音楽教室ならびに地域の音楽教室における導入期の指導実践をもとに、音階歌唱を媒介として読譜・拍感・音感を統合的に育てる方法を検討する。音階を歌う活動を通して、調性感、旋律の方向感、主音への帰着感、和声的な響きへの意識を育て、日常のレッスンに自然に組み込めるソルフェージュ指導の可能性を報告する。

尾島 未佳 OJIMA Mika

Daisy Music Academy 主宰。武蔵野音楽大学大学院修了。元・武蔵野音楽大学附属音楽教室ソルフェージュ講師。ピアノ・ソルフェージュ・リトミック指導に携わるほか、音楽指導者向けにソルフェージュの導入指導法講座を行う。著書に『生徒が変わる！新しいソルフェージュ指導の教科書』(ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス)。地域の音楽教室において、導入期から読譜・拍感・音感を音楽表現へ結びつける指導の実践と普及に取り組んでいる。



入場料：無料

(会員以外の方は、当日以下の諸経費負担をお願いいたします)

一般 1,000 円、学生 500 円、賛助会委員(個人) 500 円

問合せ先：日本ソルフェージュ研究協議会事務局

E-mail: ni.sol.ken@gmail.com

http://www.ni-sol-ken.com/index.html

会員ログイン用 QR コード



オンライン視聴は以下の会員ログインの URL

もしくは左の QR コードからお入りください。

http://www.ni-sol-ken.com/member/auth.php

Homepage



Facebook



東京藝術大学
上野キャンパス
音楽学部

